

ハトムギ情報

— 第1号 —

ハトムギの生育確保のためには、播種時の砕土率を高めることが重要となります。

砕土率を高めるため、排水対策を実施しましょう。

- 1 ほ場が乾いたら、タイミングをのがさず額縁排水溝の設置や心土破碎を実施しましょう。

言葉の解説

砕 土 : 2 cm 以下の土の塊。

☞砕土の割合が高いほど、播種精度や除草剤の防除効果が高くなります。

心土破碎: 土壤に縦の細かな亀裂をいれること。

☞溜まった水が亀裂に沿って地下に浸透することで排水を良くします。氷見は地下浸透性が低いので、必ず額縁排水溝とつなぎましょう。

(サブソイラーに弾丸を付ける事で排水効果が上がります。)